



日本語学習サイト
「つながるひろがる にほんごでの暮らし」 (通称：つなひろ) について

令和4年2月

文化庁国語課地域日本語教育推進室



1

文化庁 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト
つながるひろがる にほんごでの暮らし



概要

日本語教室がない空白地域に暮らし、日本語学習機会がない外国人が独学で習得できる日本語学習コンテンツを開発・公開
(委託：凸版印刷株式会社)

内容

- 生活場面の動画中心、字幕表示、文法確認、表現・語彙の確認、生活に必要な情報等
- 活用方法等のセミナー開催

対応言語 全14言語

令和元年度：6言語開発

(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語)

令和2年度：4言語追加

(インドネシア語、フィリピン語、ネパール語、クメール (カンボジア) 語)

令和3年度：4言語追加

(韓国語、ミャンマー語、モンゴル語、タイ語)

使い方ガイドブック等の作成

活用促進のため、広報ツールを作成・公開

- 使い方ガイドブック
- パンフレット
- ポスター
- 広報用動画



2

サイトの特徴

いつでも
どこでも

- パソコンやスマートフォンがあればすぐに学習可能
- 1 動画 3 分程度なので隙間時間でも学習可能

だれでも

- 登録不要なので、誰でも利用可能
- レベル別のコンテンツ提供で、自分に合った学習レベルから学習を開始

すぐに使える

- 生活に根差したシーンの日常会話を学び、学んだ日本語はすぐに役立つ
- 防災、ごみ捨て、あいさつ、買い物、電車、引っ越し…etc。身近な日本語を動画で手軽に学べる



「身近なものを買ってみよう」の文型を覚えよう

ぎゅうにゅうは どこですか
gyuunyuu wa doko desu ka



3

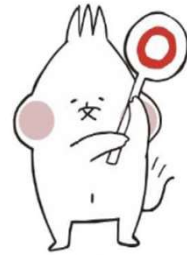
開発の経緯

- 「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業の展開（平成30年度～）
- 日本の市区町村のうち、「生活者としての外国人」が参加できる「日本語教室」がない地域が約6割ある。
- 日本語学習機会の提供のために、
 - 日本語教室開設支援（地域日本語教育スタートアッププログラム）
 - ICT教材提供の2本柱で事業展開中

4

ICT教材の開発に向けた提案と方針

- ウェブサイトでの提供
アクセスの容易さ
- 動画中心の教材作成
生活場面に特化した**体験・行動につながる日本語学習**
- 双方向性の確保
Web上の双方向性△
実生活での本コンテンツを介したコミュニケーション○
- 日本語学習者であると同時に「生活者」
- 社会・文化的情報の重要性**



5



カリキュラム案5点セットを知っていますか？

- 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の
標準的なカリキュラム案について
- ガイドブック
- 教材例集
- 日本語能力評価について
- 指導力評価について

つなひろにおける生活日本語は、
こちらの5点セットの内容をベース
に作成されています。



「生活上の行為の事例」について、平成22年に
策定されたものであることも考慮し、社会状況の
変化に鑑み、見直しを含めた検討を現在行っ
ております。

5点セット

6

「生活者としての外国人」のための日本語教育の目的・目標

○言語・文化の相互尊重を前提としながら、「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り生活できるようになること

日本語を使って…

- ① 健康かつ安全に生活を送ることができる
- ② 自立した生活を送ることができる
- ③ 相互理解を図り、社会の一員として生活を送ることができる
- ④ 文化的な生活を送ることができる

ようにすること

令和4年度は、「日本語教育の参照枠」でいうところの「自立した言語使用者」としての日本語能力取得を目指した日本語教育を念頭に、つなひろの動画も拡充してまいります。

7

動画のレベル分けについて①（使い方ガイドブックp9）

1 日本語の特徴

- **日本語の「おと」**
日本語には特徴的な音のルールがあります。日本語で会話をするときや、日本語で書かれたものを読むときに注意するとよいことをまとめてあります。
- **日本語の「もじ」**
日本語は文字の種類が多い言語です。
その種類について、それぞれの文字の特徴についてまとめてあります。
- **日本語の「かたち」1**
日本語の基本的な構造(かたち)やルールについてまとめてあります。
- **日本語での「話し方」**
日本語では場面や相手によって話し方が変わります。その特徴についてまとめてあります。
- **日本語の「かたち」2（動詞の活用）**
日本語の基本的な構造(かたち)やルールを覚える上で重要となる、動詞の活用ルールについてまとめてあります。
- **その他の「日本語の特徴」**
日本語の覚えておくといふ特徴(主語の省略、書くときに使う言葉、もの数え方、オノマトペなど)についてまとめてあります。

2 レベル分け

本サイトでは、レベルを3つに分けています。また、「自分に合ったレベルを探そう」では、Can do が達成できるか答えることで、自分に合ったレベルを選ぶことができます。

- ① **レベル1** よくある生活の場面で必要となる、日本語での日常的な表現や基本的な言い回しを学ぶことができます。
- ② **レベル2** 生活の中で知っておくといふ知識や制度、より便利に暮らすための日本語の表現や言い回しを学び、目的を達成することができます。
- ③ **レベル3** 生活の中であまり遭遇しない場面での、目的を達成するために効果的な日本語の表現や言い回しを学び、やりとりをすることができます。

令和4年度に本サイトのレベル分けについて、「日本語教育の参照枠」との対応付け及び検討を行う予定です。

8

「日本語教育の参照枠」の概要

「日本語教育の参照枠」とは
 CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）を参考に、日本語の習得段階に応じて求められる日本語教育の内容・方法を明らかにし、外国人等が適切な日本語教育を継続的に受けられるようにするため、日本語教育に関わる全ての者が参照できる日本語学習、教授、評価のための枠組み。文化審議会国語分科会日本語教育小委員会で令和元年から検討を開始し、国民の意見募集を経て、令和2年11月に一次報告、令和3年3月に二次報告を取りまとめた。令和3年度最終報告を取りまとめたとともに、活用するための手続き等や「生活 Can do」を作成予定。

*** CEFRとは**
 ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR: Common European Framework of Reference for Languages）は、欧州評議会によって20年以上にわたる研究と検証の末に開発され2001年に公開された。現在では40もの言語で翻訳されている。また、CEFRは言語資格を承認する根拠にもなるため、国境や言語の枠を越えて、教育や就労の流動性を促進することにも役立っている。

「日本語教育の参照枠」

1. 「日本語教育の参照枠」の全体像

2. 日本語能力評価について

- 日本語教育の参照枠における言語教育観に基づく評価の理念
 - ①生活にわたる自律的な学習の促進
 - ②学習の目的に応じた多様な評価手法の提示と活用促進
 - ③評価基準と評価手法の透明性の確保
- 日本語教育の参照枠における日本語能力観と評価の考え方（事例）
- 日本語能力の判定試験と日本語教育の参照枠の対応関係を示す方法
- 社会的ニーズに応える適切な日本語能力判定の在り方について

全体的な尺度（抜粋）

日本語能力の熟達度について6レベルを示したもの

| | | |
|------------|----|--|
| 熟達した言語使用者 | C2 | 聞いたり、読んだりしたほぼ全てのものを容易に理解することができる。自然に、流ちょうかつ正確に自己表現ができ、非常に複雑な状況でも細かい意味の違い、区別を表現できる。 |
| 自立した言語使用者 | C1 | いろいろな種類の高度な内容のかなり長いテキストを理解することができる。大意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流ちょうに、また自然に自己表現ができる。社会的、学問的、職業上の目的に応じた、柔軟な、しかも効果的な言葉遣いができる。 |
| 自立した言語使用者 | B2 | 自分の専門分野の技術的な議論も含めて、具体的な話題でも抽象的な話題でも複雑なテキストの主要な内容を理解できる。お互いに緊張しないで熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流ちょうかつ自然である。 |
| 基礎段階の言語使用者 | B1 | 仕事、学校、娯楽でふだん出会うような身近な話題について、共通語による話し方であれば、主要点を理解できる。身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結び付けられた、脈絡のあるテキストを作ることができる。 |
| 基礎段階の言語使用者 | A2 | ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接的関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応じることができる。 |
| 基礎段階の言語使用者 | A1 | 具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることもできる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。 |

5つの言語活動

（言語活動別の熟達度を示す）

聞くこと

読むこと

話すこと（やりとり）

話すこと（発表）

書くこと

期待される効果

- 国内外共通の指標・包括的な枠組みが示されたことにより**国や教育機関を移動しても継続して適切な日本語教育を受けることができる。**
- 生活・就労・留学等の分野別の能力記述文（Can do）が開発され、**生活者・就労者・留学生等に対する具体的なかつ効果的な教育・評価が可能になる。**
- 日本語能力が求められる様々な分野で**共通の指標に基づき評価が可能となり、試験間の通用性が高まる。**
- 適切な日本語能力判定の在り方が示されたことにより**試験の質の向上**が図られる。

国内外における日本語教育の質の向上を通して、共生社会の実現に寄与する。

8

本サイトを活用するにあたって

- 原則リンクフリー
→HPでのリンク貼り付け大歓迎しております！
- 広報用媒体もお配りしています
→パンフレット（10言語対応）、ポスター（A2サイズ）
- 広報用動画も掲載
→10言語対応の広報動画を御用意しておりますので、ぜひ御活用ください。

リンク用バナー画像もぜひ御活用ください。↓

「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト

つながるひろがる にほんごでのくらし

パンフレット（10言語対応）

ポスター（日本語のみ）

広報用動画

※パンフレット、広報用動画は令和4年3月末より14言語対応予定

利用者向けアンケートについて（御案内）

令和4年3月頃にサイト内に利用者向けアンケート（学習者向け・指導者向けの2種）を設置する予定です。簡単なアンケートですので、サイトへの御意見をぜひお寄せください！

| トップページ | レベル1 | レベル2 | レベル3 |
|-------------------|-------------------------|------------------------------|------------------|
| このサイトについて | シーン1 あいさつをしよう | シーン1 New 場面に応じたあいさつをしよう | シーン1 薬箱を利用しよう |
| New 自分に合ったレベルを探そう | シーン2 身近なものを買ってみよう | シーン2 お店のサービスを利用してみよう | シーン2 防災について考えよう |
| New 日本語の特徴 | シーン3 New 売り場や値段をきいてみよう | シーン3 New お店を選んでみよう | シーン3 引っ越し先を探そう |
| New 生活の中の読み書き | シーン4 New ほしものを選んで買ってみよう | シーン4 New いろいろなお店を利用してみよう | シーン4 引っ越しの準備をしよう |
| その他の教材・情報 | シーン5 New お店の人に希望を伝えてみよう | シーン5 自治会に入ってみよう | |
| 広報ツール・リンクについて | シーン6 レストランへ行ってみよう | シーン6 イベントに行ってみよう | |
| | シーン7 宅配便を利用してみよう | シーン7 病院に行こう | |
| | シーン8 電車に乗ってみよう | シーン8 緊急のときは、助けをもとめよう | |
| | シーン9 道をきいてみよう | シーン9 役所に行こう | |
| | シーン10 New 旅行を利用してしよう | シーン10 図書館に行ってみよう | |
| | シーン11 住民としてのマナーを理解しよう | シーン11 ハガキを送ってみよう | |
| | | シーン12 New インターネットや電話を利用してしよう | |
| | | シーン13 | |

※ページ下部にアンケートページを設置予定。（1ヶ月程度設置）

11

今後のサイト改修予定

○「日本語教育の参照枠」への対応

「日本語教育の参照枠」を踏まえて、内容を精査し、日本語学習教材の充実を図ります。

- 現在、動画28本を掲載していますが、今後も拡充していきます。
- 現状のレベル1、2、3の区分けに加え、参照枠のレベル（A1～B2）との対応付けを行います。

○広報ツールの言語追加

パンフレット、広報動画の14言語対応版を作成します。

- ポスターも14言語に対応したサイトである旨の表記に更新予定です。

○その他の改善

学習履歴保存機能の実装等、学習サイトとしてより使いやすいものに改修予定

- この他、令和4年3月に実施予定の利用者向けアンケートの結果も踏まえ、引き続き、使い勝手の良いサイトを目指して鋭意改修をおこないます。

12

引き続き、つなひろをよろしくお願いいたします。

